

「宮澤賢治センター(岩手大学内)」新代表ご挨拶

人文社会科学部

山本昭彦

2013年11月11日

鈴木先生の後を承けて非力ながら代表となりました。

上の「ご挨拶」にある通りの厳しい現況です。これまで多くの方々に支えて頂いてきた賢治センターも脱皮しなければならぬようです。

現在事務局長を欠く状態ですが、幸い鈴木先生をはじめ、多くの役員の方々が支援してくださり、地域連携センターも協力して下さっています。その中での新しい体制作りを目指しています。

「賢治と音楽を楽しむ会」、「月例短歌会」は従来通り開催していますが、定例研究会は当面隔月開催とさせて頂きます。移行期には御案内や会場準備に不手際がありましたが、お詫び申し上げます。

また、これまでの「センター通信」に代わるものも、鈴木先生のお膳立てのもと、実質的な検討に入っています。本のような雑誌のような形で年に1冊刊行、市販もする、というものです。もう少ししたらさらに詳しくご報告出来るかと思えます。「宮澤賢治センター(岩手大学内)」は特に会費を頂かずに運営してきており、上の出版が出来ても今のところ会員の皆様に配布するだけの余裕がありません。会員の皆様に御購入をお願いすることになりそうですが、その節は是非ともご協力をお願い致します。

岩手と賢治、岩手大学と賢治、は切っても切り離せないと感じていますが、当センターの課題もたくさんあります。学生たちにももっともっと参加してもらえれば、とは常々考えています。

会員の皆様へのご連絡もこのホームページによるものが一番早くて確実かと思えます。時折覗いてみて頂ければ幸いです。これからの一年間よろしくご協力致します。